

○新教育課程実施上の諸問題（義務教育課長）

○教育委員雑感（各開催地区教育委員）

第2日

○管内行政について（各行政事務所長）

○教育委員会の職務権限について（総務課行政係長）

⑥ 参加人数 442名

(3) 昭和55年度市町村教育委員会教育長研修会

① 目的

市町村教育委員会の当面する教育行政施策の基本問題について共通理解を深め、最近の文教施策の動向に適應する教育行政の運営に資し、その充実を図る。

② 主催

福島県教育委員会

福島県市町村教育委員会連絡協議会

③ 期日

昭和55年11月19日(水)～20日(木)

④ 会場

あづま荘（福島市飯坂町）

⑤ 研究主題

ア 県北部会

新教育課程実施に伴う指導行政をどうすればよいか。

イ 県中部会

社会教育の振興を図るため職員の研修と指導組織をどのようにすればよいか。

ウ 県南部会

期待される青少年像とこれに対処する教育行政のあり方について（継続第2年次）

エ 会津部会

新教育課程に表れた「ゆとりと充実」の実態

オ 浜部会

創意を生かした教育活動を充実するための教育委員会の方策

⑥ 講演

「教育委員雑感」

福島県教育委員会委員長 坪井 孚夫

⑦ 指導助言者（略）

⑧ 参加人数 90名（県下全教育長）

(4) 昭和55年度第1回市町村教育委員会教育長会議

① 目的

昭和55年度における福島県教育委員会の重点施策の周知徹底を図り、本県教育行政の円滑・適正な執行に資する。

② 主催

福島県教育委員会

③ 期日

昭和55年4月23日(木)

④ 会場

県庁・正庁

⑤ 出席者 90名（県下全教育長）

⑥ 内容

○昭和55年度教育庁各課（所・館）重点施策の説明
（各課・所・館長説明）

(5) 昭和55年度第2回市町村教育委員会教育長会議

① 目的

市町村教育長を対象として、県内市町村教育関係実態の資料を提供するとともに、市町村教育関係予算編成上改善もしくは充実を要すると思われる内容について要望し、併せて、昭和56年度実施予定補助事業の理解を図ることを目的とする。

② 主催

福島県教育委員会

③ 期日

昭和55年12月23日(火)

④ 会場

職員研修所講堂（西庁舎）

⑤ 出席者 90名（県下全教育長）

⑥ 講師・助言者

福島県総務部参事兼地方課長

菅井 旭

福島県教育庁関係課長

・総務課 ・義務教育課 ・社会教育課 ・文化課

・財務課 ・養護教育課 ・保健体育課

⑦ 内容

○講話1 県内市町村の行財政について（地方課長）

○講話2 教育予算の要望事項と昭和56年度実施予定補助事業について（関係課・所・館長）

4 昭和56年度予算編成に対する 県教育委員会の要望事項

困難な市町村財政の中にあつて、市町村教育予算の充実と確保のため、県教育委員会は、昭和56年度の予算編成期に当たつて、当初予算編成に対する要望事項並びに昭和54年度市町村教育費の実態に基づき、教育予算編成についての問題点を指摘した資料を市町村及び市町村教育委員会に送付し、教育予算の確保について要望した。

なお、要望事項については、次のとおりである。

【教育委員会の組織及び運営関係】

- (1) 市町村教育関係予算の増額について
- (2) 小・中学校費にかかる税外負担の軽減について
- (3) 市町村教育委員会事務局職員の増員について
- (4) 市町村教育委員の報酬及び支給方法について
- (5) 市町村教育長の給料について
- (6) 幼稚園教員の給与改善について
- (7) 市町村教育委員会委員・教育長・事務局職員の研修について

【財務関係】

- (1) 公立文教施設整備事業について
- (2) 国庫補助金算定方式について
- (3) 起債について
- (4) へき地児童生徒援助費等補助金の予算措置について
- (5) 公立学校施設整備費補助金（へき地教員宿舎）による住宅事業について
- (6) 教材費について
- (7) 理科教育等設備の充実について
- (8) 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助事業について